



No.101

「平和」

市政の窓

以前からくすぶっていた米中貿易摩擦が今夏に入り再燃し世界経済を翻弄。日本経済もささいなコメントでも影響を受け、特に株価は乱高下し、不安定な状態であります。

香港では「逃亡犯条例」改正問題で、若者を中心に毎週大規模なデモが行われ、ついには国際空港まで占拠。170万人が参加するデモへと拡大する異常な事態に発展しました。さらには北朝鮮からは米韓合同軍事演習に抗議し、多数のミサイルと推定される飛翔体が発射されています。極め付きは隣国・韓

国と日本、両国の関係が悪化しており、今、東アジアでは不安要素が急速に高まっており、戦後74年が経過し、8月は、広島・長崎の原爆による犠牲者の霊を慰めるとともに、核兵器の廃絶を訴え、終戦記念日には戦没者の慰霊と世界の恒久平和を願うという「平和月間」であろうかと思えます。「平和都市」を宣言している本市では、毎年8月1日は市民の皆様から寄せられた折り鶴(今年は約9万8千羽)を八日市場駅前平和の像にささげるセレモニーを行っています。折り鶴は8月15日までささげた後、広島平和記念公園と長崎原爆資料館へ献納しております。平和を願う大切な8月

に当たり、わが国を取り巻く不穏な事態が一日も早く解決・終息されるべく各国の努力に期待するところです。第101回全国高校野球選手権大会の決勝は優勝候補同士の対戦となり、見事、履正社高校が優勝。今大会も高校球児のはつらつとしたプレーに感動いたしました。

8月の暑さも厳しいものがありました。連日の熱帯夜による熱中症対策に、就寝時もエアコンをとの報道もあり、エアコンの効いた部屋で過ごす時間が多かったことから来月の電気料金請求書が気になるところです。

初秋とはいえまだまだ暑さが続く9月ですが頑張っていきましょう。

匝瑳市長 太田安規

大寺を歩く 割元名主

匝瑳探訪 160

千潟八万石は今年も黄金色に染まりました。

「樅湖」が干拓され新田が売り出されたのは1674(延宝2)年春で、工事開始から6年後のことでした。

新田を最初に買ったのが大寺村(豊和地区)の八木権右衛門という人物で、飯塚村長者松下から

の土地9町歩を手に入れたとされます。販売された頃はまだ湿地帯が多く、樅新田の芝地を農民の屋敷地として与えるなどして新田

への移住が奨励されました。

1689(元禄2)年、樅新田全体の管理と年貢徴収などの仕事を行わせるため、3人の割元名主が幕府代官(地方行政官)から任命され、そのうちの一人が八木権右衛門でした。

樅新田に18か村が誕生したのが1695(元禄8)年で、翌年には村名が付けられ、市域では樅村下が「樅海村」、飯塚村下が「米持村」となりました。

大寺・龍尾寺山門の手前



龍尾寺山門の手前にある石塔

樅湖の干拓で誕生した千潟八万石



前にある高さ2mほどの石塔は、元禄7年に八木権右衛門が造立し、境内の薬師堂と本尊も寄進したとされます。

堂前の石灯籠には、1809(文化6)年6月の日照りの際、村を挙げて7日間に渡り雨乞いをし、その結果6日間雨が降り続き五穀成就したと刻まれています。

樅新田の発展に尽くした八木権右衛門の足跡は、龍尾寺に残されています。(市文化財審議会委員・依知川雅一)

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

文芸コーナー

短歌

小泉泰清 推薦

抱かかけずに逝きし弟の孫抱く

いとしみそつとほほに触れたり

合羽着て田の草をとる母偲ぶ

雨の青田の匂ひの中に

にぎやかな下校の聲が飛び跳ねる

我が家の前の細い市道に

五月晴れ令和に生まれし初曾孫

この喜びを夫に届けよ

ジョギングを日課に楽しむ夫なれど

今は膝痛往時を偲ぶ

水無月の青田の上をさやさやと

猫毛撫てる様風の通り過ぐ

入院十日点滴の管外されて

今日さばさばと両腕撫つる

平成の名残り惜しみつ誕生日

令和迎へて余生静かに

紫の小花をつける振り花

螺旋階段登るごとくに

大きさは孵りしときの三倍か

カマキリの子はアリの食らへる

石田 治

木下 昌子

椎名 昭雄

小川 一夫

川口 登喜

川手 芳

鈴木とも子

川口城司 推薦

小川 知至

大木 政子

伊橋 良子

俳句

高安せい子 推薦

友の忌や青芦原に風の道

大西日蒼天に鉄塔輝やけり

暮れなつむ田に白鷺の灯るごと

大西日川面に映る日暮どき

魂祭り祭壇に母ふつと笑む

夢紀行八万圃をば一周り

大川 宣子

光瀬甲江子

岩井 やす

安藤 建子

椿 和枝

高木 芳夫

川口城司 推薦

野仲 妙子

石田 健

川柳

勝又康之 推薦

お嫁さん車椅子押し母介護

有りません老後資金二千万

敬老会親と娘が鉢合わせ

敬老と見られたくないこころ内

健康でぼっくりあの世行きたいな

敬老会浮名話に大笑い

老医師の診断何時も長話

病室で笑顔廊下で拭く涙

盆踊り昔懐かし片思ひ

鶴澤 澄子

江波戸京子

佐久間美智子

新井 信一

常世田やす子

岡田けい子

椿 謹二

松野 敏昭

安藤 幸雄

川口城司 推薦

我が家にも鬼の顔する管理職

及川 利道

力作募集中

あて先：匝瑳市秘書課広報広聴班
〒289-1219 匝瑳市八日市場ハ793番地2
TEL 0473-0080 FAX 0473-1114



図書館だより

図書館ホームページはコチラ
<https://www.library.sosa.chiba.jp>



●休館日…5日(木)・17日(火)・24日(火)・毎週月曜日

☎八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

防災対策

八日市場図書館1階の背の高い書架には、上2段に落下防止装置が取り付けられていて、震度4以上の地震を感知した時に作動し、高いところから本が落下するのを防ぎます。しかし地震が起こった場合は、まずは書架から離れ、自分の安全を確保してください。

なお、図書館・公民館では、春・秋の年2回、避難訓練を実施しています。訓練は開館時間中に行いますので、来館されている皆様のご協力をお願いします。

赤ちゃんと楽しむおはなし会

赤ちゃんと一緒にお話しや手遊びで楽しく過ごしましょう。

日時…9月26日(木) 10時～11時
対象…生後6か月～2歳の赤ちゃんと保護者 定員…15組 ※申し込みは9時～17時の間に、八日市場図書館まで。

9月の「おはなし会」

- ★八日市場図書館 毎週土曜日14時から約30分間
- ★のさか図書館 第4土曜日10時30分から約30分間

おすすめの本

『こどものための防災教室 身の守りかたがわかる本』
今泉マユ子/著 理論社

学校、通学路、町なか、家で災害が起こった時、どう命を守るか。基本の身の守り方、発生直後にすべきこと、避難の方法を、イラストで分かりやすく紹介しています。

『シニアのための防災手帖』
三平洵/監修 産業編集センター

安全に避難し命を守るためには、日頃の備えが必要です。被災地に近い、現場を知るプロが、命を守るために必要な50のポイントを、イラストとともに分かりやすく解説しています。